

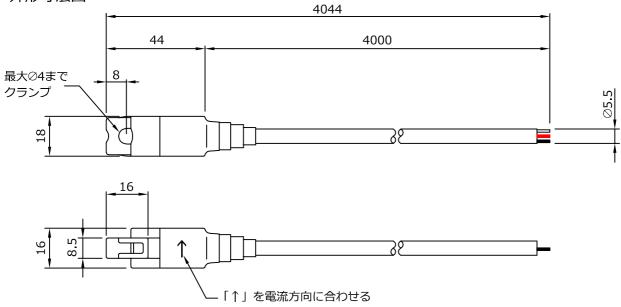
電流検知センサー 取扱説明書

FE-ECM01

製品仕様

出力		NPNオープンコレクタ
電源		DC12V \sim DC24V
検知可能電流		DC10mA ~ DC300mA
ヒステリシス		1mA
消費電流		10mA 以下
 動作温度		-10℃ ~ +60℃
外形寸法(mm)	ヘッド	18 x 16 x 8.5
	本体	34 x 18 x 16 ケーブル長 約4000
検知可能電線径		最大 ⊘4
質 量(g)		約190
シンク電流		100mA(30V以下)

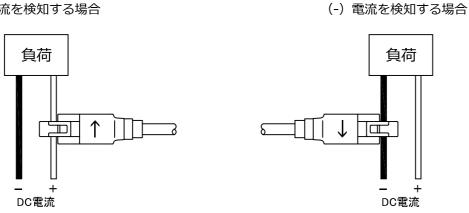
外形寸法図



取付方法

電流検知センサーのヘッド部を外し、電流の流れる方向に本体「↑」を合わせてクリップします。

(+) 電流を検知する場合



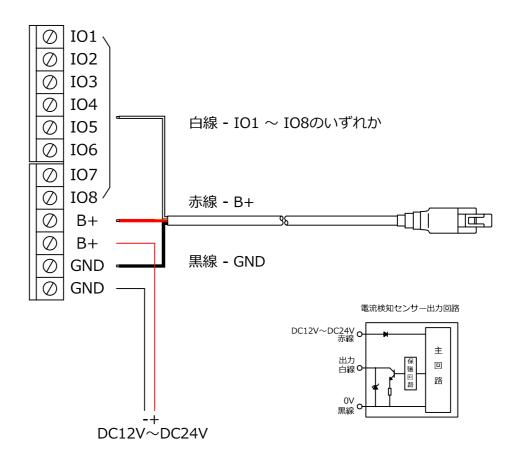
- ※ 電流が流れている状態で取付けを行うと、出力が安定しない場合があります。 必ず電流を止めてから取付けてください。
- ※ 電流検知センサーの電源をOFFしても、内部回路が完全に停止するまで約5秒かかります。 この間にNPNオープンコレクタ出力する場合があります。

電流検知センサー FE-ECM01の接続

ファクトリーステーション2子機(FE-TML02)/ シグナルスイッチ2送信機(FW-SST02)の 端子台に以下のように接続します。

FE-TML02 / FW-SST02

端子台



注)ファクトリーステーション2子機 / シグナルスイッチ2の電源はDC5V~30Vです。 電流検知センサーの電源はDC12V~DC24Vです。

それぞれ電源を共用するので、ファクトリーステーション2子機 / シグナルスイッチ2送信機へは、 DC12V~DC24Vを供給します。

Value Creator 禁式**イマオ コーポレーション** 【お問い合わせ】

https://www.imao.co.jp/contact.html